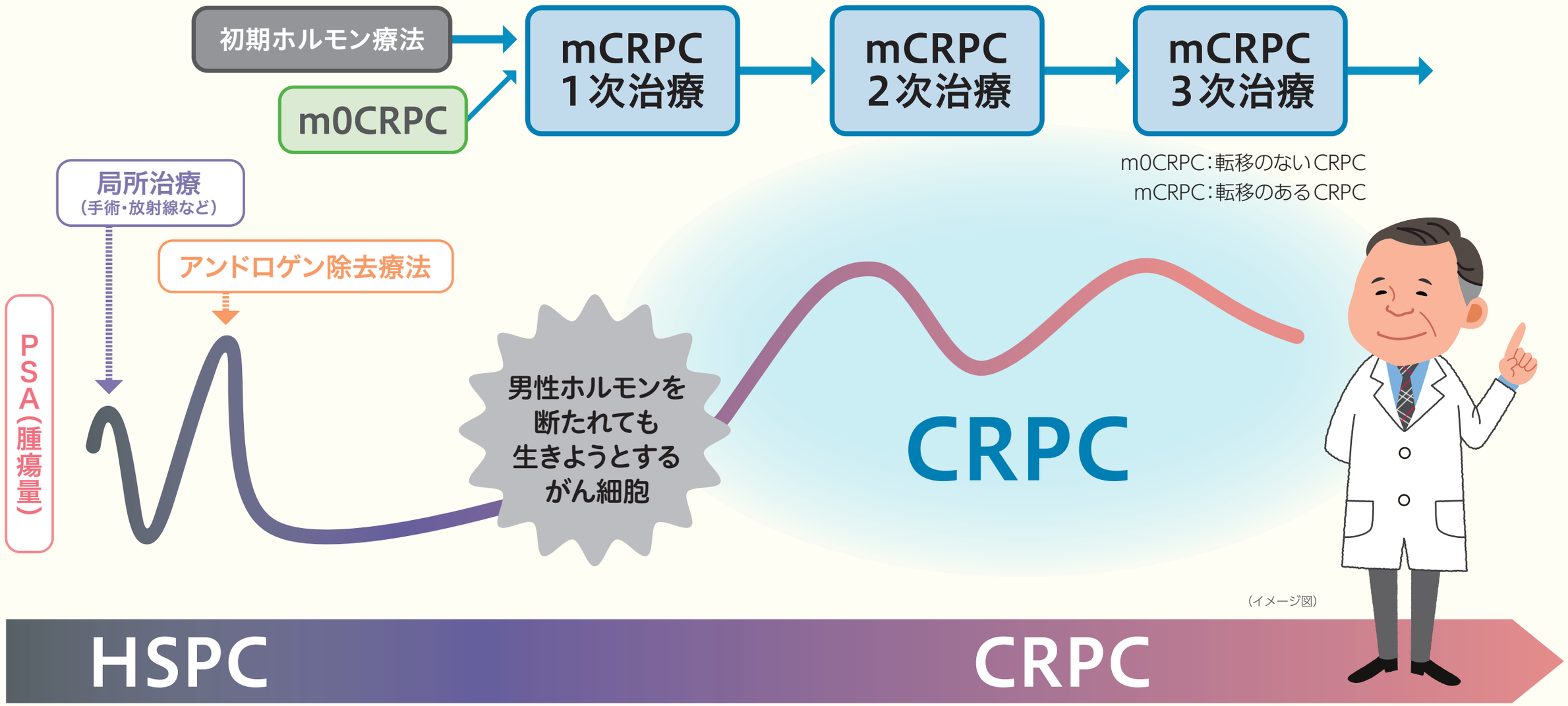
去勢抵抗性前立腺がん（CRPC）と言われたら

●監修：上村 博司 先生
横浜市立大学附属市民総合医療センター
泌尿器・腎移植科 部長



HSPC（ホルモン療法感受性前立腺がん）とは、
男性ホルモンを抑える治療（ホルモン療法）が有効ながんです。
しかし、だんだんと治療が効かなくなり、やがてCRPCへと進展します。

CRPC（去勢抵抗性前立腺がん）とは、
男性ホルモンを断たれても、
増殖する性質を獲得したがんです。

CRPCの治療選択肢

- 従来の化学療法
- 新規の化学療法
- 新規ホルモン療法
- 放射線内用療法

化学療法の副作用の発現時期

上村博司先生ご提供

頻度（高）

自分でわかる副作用

- **発熱**
- 吐き気、嘔吐
- 皮膚の赤み、かゆみ
- 血圧低下
- 不整脈
- 頻脈
- 呼吸困難、咳

- 食欲低下
- 倦怠感
- 便秘

- **口内炎**
- **下痢**

- **手や足の指のしびれ**
- 耳鳴り
- むくみ

- **脱毛**

開始　1　2　3　4　経過（週）

- 肝機能障害
- 腎機能障害
- 心機能障害

- **貧血**

- **骨髄抑制**
  白血球低下
  好中球低下
  血小板低下

検査でわかる副作用

頻度（高）

メモ

2022年6月作成　MAT-JP-2000391-2.0-06/2022

※これらは一般的な目安です。発現の種類、時期、程度には個人差があります。

サノフィ株式会社